

スポーツバイク・ハイロード主催イベント

2008年・「ハケ岳」高原サイクリング 開催要項

2008/04/18

サイクリング初心者から中級者までを対象とした、高原サイクリングイベントです。全体として交通量が少なく勾配もさほどきつくない、落葉松の林を走る高原サイクリングプランで、昼食は観光牧場の「清泉寮」で自家製パンやソフトクリームをゆっくり楽しめます。峡谷をまたぐ雄大な橋を渡ります。走り終えたらゴール地点の温泉「延命の湯」でさっぱりして帰ります。

- 【期日】 2008年6月7日土曜日 サイクリングの行動時間は 9:30～16:00 程度の予定
- 【場所】 山梨県北杜市小淵沢町から清里にかけてのハケ岳山麓
サイクリングのスタート・ゴール(SG)地点は小淵沢IC近くの「道の駅・小淵沢」
- 【募集定員】 20名。スポーツ自転車所有の方に限る。車種はご相談ください。

【コース概略】

道の駅小淵沢～(北上)～交差点「大平」左折～(鉢巻道路)～ハケ岳農場上交差点折り返し～交差点「大平」左折～(ハケ岳高原ライン)～交差点「小荒間」「天女山入口」経由～まきば公園～清泉寮(高原観光牧場)～ハケ岳高原大橋通過～道の駅

※ コース詳細はインターネット「ALPS LAB」に掲載済み。キーワード「hiroad」で検索してください。

<http://route.alpslab.jp/watch.rb?id=46eda935f6ddb98370871b10a01d4fcc>

<http://www.alpslab.jp/>

【コースデータ】

総距離 60.0km ・ 最低地点 900m ・ 最高地点 1480m

総獲得標高差 885m ・ 総平均勾配 1.5%

※脚力に自身のない方は最初の1.9km(平均勾配 7.9%の急坂)を車でスキップするプランがおすすめです。

【細目】

◆SG地点までの移動について

SG地点までの移動は、基本的にはツアー参加者同士で協力し合って自力で移動して頂きます。参加者募集のなかで積極的に移動協力について情報交換をして参ります。いままでの例だとJR新宿駅近辺に集まり車列を組んで移動するのが通例です。参加者には個別にご連絡致します。

◆参加費用その他の費用について

- 1) 今回のイベントにおけるハイロードの企画・サポートの料金として参加者お一人様につき¥2,500ー税込の参加費を頂戴します。
- 2) 自家用車またはレンタカーのご提供によって他の参加者の移動に協力して頂いた方については、お申し出に応じ審査の上、参加費用を無料にさせて頂く場合があります。
- 3) SG地点までの交通費の例は以下の通りです。

高速料金：都内～小淵沢往復 ¥9,000ー

ガソリン代：同上 ¥6,000ー

(走行400km、1L=120円、燃費1L=8kmとした)

レンタカー料金： ¥15,000ー概算

(大型ワンボックスバン・24時間・会員割引適用の例)

以上を単純合計すると、¥30,000ー。これを仮に4人で分担したら一人あたり¥7,500ー、7人(バンの最大乗車人数)で分担すると¥4,300ーの負担となります。4人乗りの車ならもう少しレンタカー料金が安いなど諸事情もあるでしょうが、だいたいこれぐらいの費用が事実上必要です。

- 4) 上記の他に食料費・お土産代などは各自でご用意ください。

◆アウトドア活動であることについて

今回のコースは晴れていれば難易度はそう高くないですが、雨になったり気温が下がったりした場合には過酷になることも予想されます。スタート地点の標高が1000m近くあること、まきば公園、清泉寮およびその先のコンビニ以外に水・食料の補給地点がまったくないこと、サポートメンバーが青山一人しかいないこと、これらを十分考慮して参加者各自が自己責任でムリのない行動をとってください。まきば公園までは全体に登り基調ですから途中で引き返せば、ゴールまでラクに下ってゆき、温泉で暖まって他のメンバーの来るのを待つこともできます。

◆持ち物について

○着るものについて。標高を考えると低山登山と同じような感覚でいた方がいいと思います。清泉寮提供の情報によると、この時期快晴だと最高気温は20度前後、雨になれば11～2度まで下がることもあるようです。従って、

腕まくりのできる、汗をかいても大丈夫な長袖シャツ、

羽織るもの(下り走行でも着用できるウィンドブレーカーないし雨具上着が推奨)

雨の気配が少しでもあれば(山の天気は変わりやすいです)、雨具上下(防寒兼用)

が必要でしょう。

○途中で食べるものと、もてるだけの水。行動予定では昼食の清泉寮到着は13時30分ですが、そこまで補給地点は事実上ありません。ぜひ十分に余裕を持った装備をしてください。

○サイクリングですからスペアチューブと携帯ポンプ、簡単な工具。ただ普通の換チューブ等メカメンター式は青山も一応持ってゆきます。

- 昼食を食べますからからちょっとお金が必要です。
- 万が一に備えて身分証明書と健康保険証(保険証はクルマにおいておけばいいですが)。
- 走る前後に連絡を取り合うのにケータイ電話。
- 荷物一式をもって走るのにコンパクトなデイバッグまたはヒップバッグが便利です。荷物の多くなった方はサドルバッグも良いです。

◆その他事前の準備について。当日仲間に迷惑が掛からないよう、最低限の準備を心がけてください。

★一人になっても迷わないで帰り着けるように事前に地図を確認してきてください。

★事前に空気圧点検を含むバイクの点検整備をしてきてください。当日朝点検するのは時間がかかるといいますから。

★体力に自身のない方は事前に練習するのもいいでしょう。またできるだけ当店ハイロードに相談してください。

(以上)